

秋田地本 第35回定期大会開催！



【大会スローガン】

**JR 東労組の存亡を掛け、未来を切り拓くために、
組織の強化・拡大にむけ実現しよう！
スト権に頼らず、組合員と共に歩み信頼できる JR 東労組をつくろう！**



本部 上原法対部長



連合秋田 黒崎会長



議長団 (左) 佐藤代議員
(右) 松田代議員



情報コンクール受賞式

2019年7月13日(土)秋田市「イヤタカ」において、「第35回定期大会」を開催し、大会スローガンを含む、向こう1年間のたたかう方針を満場一致で確認しました。本部より上原法対部長、銭谷組織研修担当部長、連合秋田黒崎会長をはじめとした多くの来賓からも参加していただきました。

主催者挨拶で泉執行委員長は、「JR東労組の存亡を掛け、未来を切り拓くために組織の信頼回復と組織強化・拡大のため地本一丸となり奮闘している。職場に根差した運動が重要であり、組合員と向き合い一つ一つ問題解決に向けていかななくてはいけない。」「乗務員基地再編、ジョブローテーションと大きな施策に組合員と共に向き合っていく。」「今求められているのは職場で実践できるリーダーの育成。仲間を信じ愚直に組織強化・拡大に向け奮闘していく。」とこの一年間の奮闘と施策への向き合い方などについて挨拶がありました。代議員からは「職場、人、仲間と本気で向き合い信頼を積み上げ組織拡大した成果」「社会情勢を学びジョブローテーション交渉議事録を組合員と共に徹底して読み込むことで問題点や、どう施策へ向き合っていくのかが明確になった。」「自分たちの将来へ向け社会現実の中で、組合員の安定した雇用と利益を守るためにジョブローテーション要求づくりおこなってきた」「沖縄平和行進に参加して弱者が虐げられる現実を学び、真実を見極めていく。参議院選挙でもしっかりと自分の意志表示をしていく。」など11名の代議員から信頼される新生東労組運動の教訓的な職場からの実践の発言がされました。各々が主体的な実践から成長を勝ち取り、組織強化・拡大を実現させることを満場一致で確認しました。厳しい現実の中、全組合員が心を一つに新生東労組の未来を切り拓こう！

組合員と共に歩む東労組運動で組織強化・拡大を推し進める方針を決定！